

市民文芸

歌壇

岩崎 聰之介 選

朝顔の高きに咲けば蝶もまた秋日さすなかな高きをとべる 大庭 良子
わがゆえに気に入らぬことあるらしく夫はまたまた敬語をつかう 石澤 敏子
畑中の草にうもる座り石夫と汗せし日日のなつかし 平間 久子
咲かせたる花供えれば父母の尽きぬまぼろし手を合わすなり 高子うこん
またひとり友逝きたりと九十二歳の姑はつぶやきありし日を言ふ 鈴木 茂子
やま百合の匂いにむせび登りゆく森にうぐいすまた蟬しぐれ 後藤 淑子
遅蒔きの胡瓜育てこし裏畑上りて眺むる朝は 佐藤キワ子
楽しき 佐藤キワ子
唇を紫にして柔いちご食べ居りし記憶今はなつかし 四竈 英夫
台風の去りゆきし宵こぼろぎの澄みたる声がしじまにひびく 八嶋 正子
秋風はたおやめが好き我を越し前ゆく女にきりたわむる 大槻 きよ

俳壇

遠藤 秋尾 選

狭庭辺のコスモスの彩揺れ止まず 高子うこん
松茸の値札も一度見に戻る 服部 忠孝
梨狩りの籠をつしりと膝に置く 斎藤 典子
ちちる虫窓辺に誘ふ風さやか 寺崎 悦子
作柄は上出来らしい風渡る 阿部はぎの

風間市長の風のことば

「ご先祖さま」

今年もお盆・お彼岸が過ぎました。皆さんも墓前でご先祖さまといろんな話をされてきたことでしょうか。お墓の墓誌などには、ご先祖さまの名前が刻んであるかと思えます。自分を中心に考えると、ご先祖さまは続いていきます。そう考えると、その流れをさかのぼって見たくなるものです。いったい何代前までたどり着けるか。皆さんは、どの程度さかのぼることが出来ますか？

安前期の嵯峨天皇が皇子に源の姓を与えたことに始まります。「皇室と源を同じくする」ことを意味しているそうです。また平氏は、桓武天皇の子孫が臣籍降下する際にたまわったのが始まりで、桓武天皇が築いた平安京に由来するという説があるそうです(これらは最近読んだ「家系図の世界」からの抜粋です)。今皆さんが名乗っている名字にも、さまざまな歴史があるはず。自分のルーツ探しの旅

10月号の答え
表示の違い。これは製造過程に理由があります。グラム表示されている飲料水は、90度以上の高温で缶に詰められます。加熱された液体は冷えていくと体積が小さくなります。リットルやミリリットル表示だと、常温で手元に届いたときには容量不足になってしまふのです。その点、重さは変化しないのでグラム表示になりました。それに対し、ビールなどは10度以下で缶に詰められるために、容量の変化がほとんどないので、リットル表示になりました。

※臣籍降下：皇族がその身分を離れ、姓を与えられて臣下の籍に降すること。

柳壇

四竈 英夫 選

胸痛む裁かれる身も裁く身も 寺崎 悦子
大相撲昔の相撲今いずこ 高子うこん
定年も退職金もない老妻 高橋由美子
高齡者今更未練まだあるよ 梶川善之朗
縄のれん意気投合の友ができうす物の出番来ぬま衣替 草野 清
人は皆脳に秘めてる物語 阿部みさ子
金屏風ひろげて風の流れ変え 斎藤 典子
皆白髪初恋談義の同級生 遠藤 行夫
城下町山吹匂う平和な日 佐藤 啓子
小関 侑

評 一句目、5月から始まった裁判員制度。人が人を裁くことの難しさは想像に難くない。明鏡止水の心境で裁くことができるだろうか。

二句目、栃若、柏嶋、若貴。いずれも大相撲の黄金時代を築いた双壁。和製横綱の到来を待つファンも多いのでは？
三句目、退職金はなくとも、健康な体があればこれに勝る宝はない。「金もいらぬ名譽もいらぬ、丈夫な体があれば良い」



国際コーナー International Corner

カルチャーショック Part 1

今月は、外国人が初めて日本に来たときにみんなが感じる「カルチャーショック」について、僕個人の経験を書きたいと思います。

- ①注目に中毒！
まずビックリしたのは、日本人学生の留学生に対する優しさです。みんなが褒めてくれたり、お土産をくれたり、一緒に写真を撮ったり、サインを願ったりして、とても楽しい雰囲気です。
この状況に最初は頭がクルクルとなっていて、みんなからの注目の的になることに疲れてしまいました。けれど、次の日からはオーストラリアではなかった自分への注目に「中毒」となっていました！
②トイレに感動！
ホームステイ先のトイレの便座に座ったときの思い出です。リラックスしながら座れる温かい便座と、ウォッシュレットの気持ちよさに感動しました。オーストラリアのトイレの便座は、心の準備が必要なくらい固くて冷たいです。日本の便座に慣れてしまったら、オーストラリアに帰るたびに勇気を振り絞る必要があります。

- でも、和式トイレは慣れない外国人の体にはもっと恐るべし！ 留学している間とはとにかく必死に避けました！
注：10年後の今でも避け続けています！
③目が回る電器屋さん
秋葉原でも仙台でも、ヨドバシカメラなどの大きな電器屋さんに入ると、目が回るほど品物が多いです。こんな電器屋さんには日本だけかな。そして、目が回っている僕をよそに、大きな声で「いらっしゃいませ」と叫ぶスタッフの声で、心臓まひになりそうになったことを覚えています。日本語が分からない人は、きっと「いったい何を叫んでいるのだろうか？」と思っていますよ。
④ネバネバ系
次に「はてなマーク」が浮かぶのは、納豆やもずくなどの見た目でもう「No thank you!!!」な不思議な日本料理です。特に、納豆は何回挑戦してもなかなか好きにならないのです。
…これでPart 1を終わります。
来月続きを書きますので、楽しみにしてくださいね。

まちの話題

～あの日、あの時～

老いも若きも！みんなで楽しく体づくり 第81回市民体育大会

10月11日、白石川緑地公園陸上競技場で第81回市民体育大会を開催しました。
昭和4年11月に第1回町民体育大会が、日本で最初の全住民対象の体育大会として開催され、本市は「体育のまち」として、全国にその名を知られました。
80年の歴史を持つ今年の大会には、24自治会から約1,300人の市民が参加。今にも雨が降りそうな曇り空も、開会式が始まるころにはきれいに晴れ上がり、暖かな日差しが降りそそぐ運動会がよくなりました。
市内の幼稚園と保育園の園児の皆さんによる「白石うーめん体操」の後に始まった競技では、釣り物リレーや玉入れ、綱引きなどの種目で、心地よい汗を流していました。



▲笑顔でゴールを目指す選手たち(デカバン競争)

Diary

結果は鷹巣自治会が優勝。次いで小下倉自治会と柳町自治会が同点となりましたが、上位入賞数の多かった小下倉自治会が2位、柳町自治会が3位となりました。